



# CMIデバイスを使いこなせ！ 教えます、当院での創傷管理！

日時：2026年7月9日（木）12:25～13:25  
会場：第4会場（52+53+54会議室）

司会

**大浦 紀彦** 先生

杏林大学医学部附属病院  
形成外科 教授

演者

UNO+の基礎と運用の工夫  
— 収益性・利便性と運用上の留意点の実際 —

**本間 健人** 先生

東京女子医科大学病院  
形成外科 助教

陰圧閉鎖療法はどう使い分けるべきか  
— UNO+を用いた創傷管理の実際と運用戦略 —

**関山 琢也** 先生

東京西徳洲会病院  
形成外科 部長



Partner in Healthcare  
**CMI** センチュリーメディカル株式会社

販売名：UNO+創傷治療システム  
一般的名称：陰圧創傷治療システム  
クラス分類：高度管理医療機器(Ⅲ)(特定保守管理医療機器)  
承認番号：30500BZX00205000  
製造販売業者：センチュリーメディカル株式会社  
外国製造業者：Genadyne Biotechnologies, Inc.(アメリカ合衆国)

※本セミナーは会場先着順となります。

共催：第18回日本創傷外科学会総会・学術集会/センチュリーメディカル株式会社

04GND012-01